

◇宇宙の「ビッグバン」

近ごろビッグバンという言葉をよく聞きます。これはもともと宇宙の始まりを表す言葉であり、今からおよそ150億年前、宇宙は火の玉の爆発から誕生したという理論から出てきたものです。

この爆発になぞって、大きな変動や改革がなされることに対して、例えば金融ビッグバンというような表現が使われているわけです。しかも、ビッグバン理論によれば、宇宙は今でも膨張し続けていて、その中の一つに太陽を中心とした、私たちの住む太陽系が存在しています。

◇医療ビッグバン

最近では医療ビッグバンという言葉も聞かれるようになりました。これは今後高齢化に加えて子供の人口が減る時代が到来するために、医療費を抑制する大きな改革が必要とさ



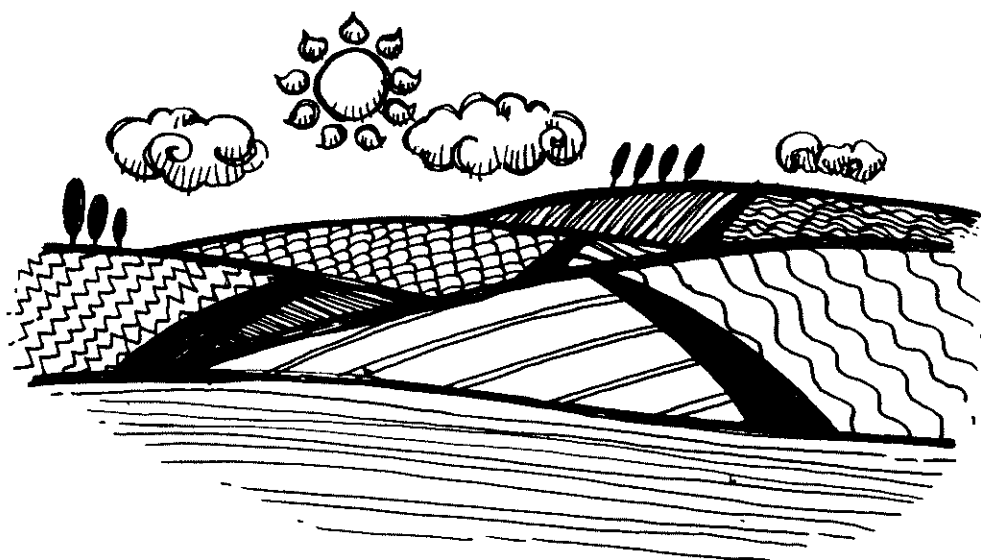
院園部
病学報
5号
岡岡
行行
北北
区区
浮浮
田田
2-2-3
TEL371-9921

◇そして行岡ビッグバンへ

このような大きな激動の時代を迎えて、私たちの病院でも、さしづめ「行岡ビッグバン」を起こすことが求められていると思われる。

つまり、そこに従事する私たちひとり一人のエネルギーを結集し、太陽(理事長)を中心として、新しい力を創造し大きな爆発(改革)をなしていくことこそ、行岡病院の膨張(発展)につながるものと確信致します。

事務長代行 松田 雄二

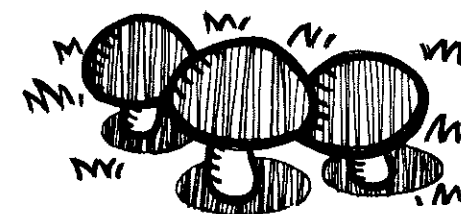


サービス委員会便り

委員 訪問看護ステーション 柏田 友子

平成9年4月より「優しい医療を患者様に」をモットーにこの委員会を開始し、各委員が課題検討し活動しています。今日まで「接遇ビデオ放映・院内案内表示板設置・診療待ち時間短縮への取り組み・待合室の環境への取り組み」など、患者様が気持ちよく診療を受けられる、気持ちよく入院生活を受けていただける環境作りに皆様のご協力をいただき、委員会を続けてきました。医療現場における患者様・家族の声を大切に、これからも医療の主人公である患者様の立場に立ったサービスを検討し、活動の幅を広げていきたいと考えています。今後の課題は「病院機能評価」

を受けることです。是非身近な課題として皆様と一緒に取り組んで行きたいと考えています。また、検討すべき課題などがありましたらご意見をお寄せ下さい。

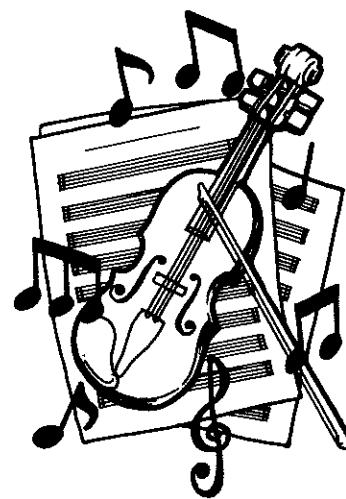


編集後記

「ひこばえ」も第5号を発行し終え、いよいよ3年目を迎えようとしています。創世期から成熟期へとステップアップし、その大切な時期を今、編集委員全員が感じております。1年間に2号という発行数に加え、紙面の都合上、タイムリーなニュースを掲載出来ないもどかしさや、皆様からの原稿もやむなく割愛しなければならない無念さなど反省もありますが、当初目標の「情報を共有するためのパイプ役」という点ではほぼ満足しております。これもひとえに御協力いただきました皆様方の賜と心より感謝しております。

夢いっばいの行岡病院・行岡学園の皆さん、そしてひこばえ新期編集長・編集委員に Cheers!

行岡 久美子



「ひこばえ」病院・学園内アンケート結果集計報告

先般実施致しました「ひこばえ」病院・学園アンケートの結果がまとまりましたので報告致します。有効回答者数は138人でした。御協力ありがとうございました。

＜注＞項目によっては無回答であった箇所がありましたので、有効回答者数と各質問の回答数は必ずしも一致していません。

1、「ひこばえ」を

①読んでいる 105人

②読んでいない 33人

2、読んでいない理由

①内容がつまらない 2人

②関心がない 14人

③見たことがない 12人

④その他 5人

3、＜1＞特に載せてほしいこと

①病棟・学園情報 60人

②医療に関すること 46人

③趣味の話題 12人

④自由投稿 17人

⑤その他 5人

＜2＞年2回という発行回数について

①多い 9人 ②ちょうどいい 79人

③少ない 22人

＜3＞4ページというページ数について

①多い 9人 ②ちょうどいい 88人

③少ない 10人

＜4＞紙面全体を見て感じたこと

①文章が多すぎる 3人 ②レイアウトが良くない 11人

③イラストが少ない 10人 ④特にない 69人

⑤その他 13人

『その他』御意見

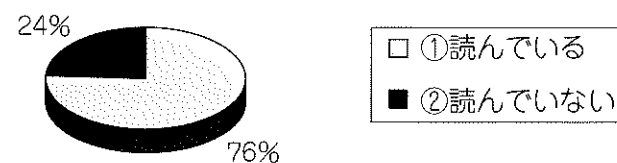
○各委員会の取り組み報告

○研修報告

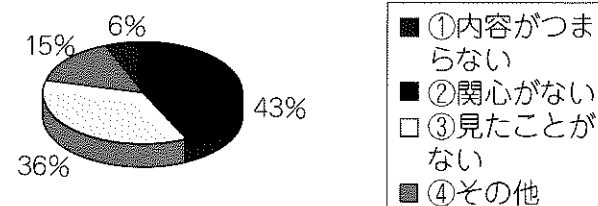
○経費節減のために発行を控えては？

○書式について（縦書きか横書きかどちらかに統一した方がよい）

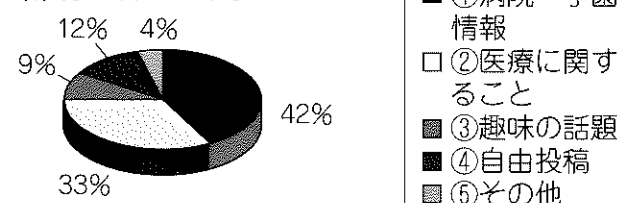
1、「ひこばえ」を



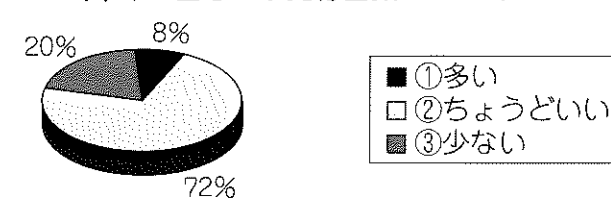
2、読んでいない理由



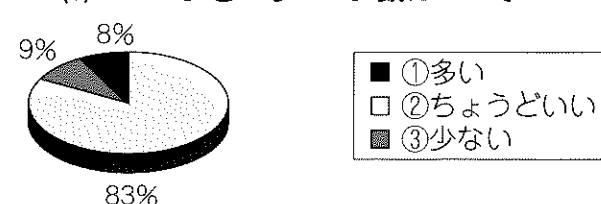
3 (1) 特に載せてほしいこと



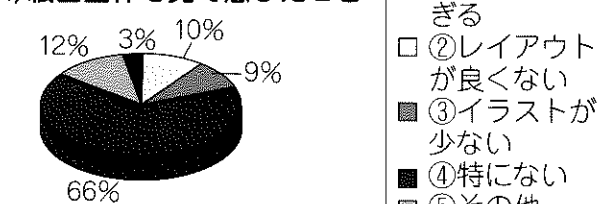
＜2＞年2回という発行回数について



＜3＞4ページというページ数について



＜4＞紙面全体を見て感じたこと



保育所より

保育所では看護婦さんのお子さんをお預かりしています。対象児は生後3ヶ月から小学校就学前ですが、現在は11ヶ月から3歳児までの子供が在籍しており、混合保育を行っています。また夕方からは幼稚園へ通園している子供たちも加わり、毎日がとても賑やかです。秋には運動会や作品展、冬にはクリスマス会と子供たちが興味を持って参加出来るような課題に向けてのカリキュラムを立て、子供たちそれぞれが役割を持って参加できるように保育をしていきたいと思っています。



二年近くの準備期間を経て全病棟で薬剤管理指導料を半年前に取得しました。最近ようやく認識されるようになり、皆様の御協力もあって診療報酬は月200万円以上です。患者さんと接してみても教えられることも多く、大変勉強になる一方で自己の力不足を痛感します。より深く、より多くの情報を多くの人に提供したいのですが、現状では人数や時間などが精一杯なので、御協力をお願い致します。

薬局 寺坂直子

病棟紹介 東5階病棟

東5階病棟は内科急性期を中心に、整形・外科・眼科・口腔外科とあらゆる疾患に対応している混合病棟です。当病棟は入退院が激しく、絶えず3台のモニターがフル稼働し、高カロリー・持続点滴・人工呼吸器の管理等で24時間があっという間に経過します。種々の疾患を受け入れることで詰所内の物品

・薬品・器材・記録物の種類も多くなり、在庫管理が複雑になってきています。病院を一つの企業体として考えると、不必要な在庫は経済的にかかる負担を多くしています。そのことから各自が原価意識を持ちながら必要なものと不必要なものに分け、在庫管理をスムーズに行うことが我々職員の今後の課題です。

